

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年1月16日(2020.1.16)

【公開番号】特開2019-93002(P2019-93002A)

【公開日】令和1年6月20日(2019.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2019-023

【出願番号】特願2017-226981(P2017-226981)

【国際特許分類】

A 6 1 N 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 N 7/02

【手続補正書】

【提出日】令和1年11月27日(2019.11.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

経皮的治療デバイス(5、33)の照射位置と目標照射位置とのずれを検出するずれ検出ユニット(21)と、

前記ずれ検出ユニットが前記ずれを検出した場合、前記経皮的治療デバイスの照射を停止するか、前記照射位置を前記目標照射位置に近づける制御ユニット(23)と、

を備え、

前記ずれ検出ユニットは、患者の体が前記経皮的治療デバイスの照射部に加える力の大きさを取得し、前記力の大きさ変動に基づき、前記ずれを検出するように構成された制御装置(3)。

【請求項2】

請求項1に記載の制御装置であって、

前記経皮的治療デバイスは、収束超音波照射装置である制御装置。

【請求項3】

請求項2に記載の制御装置であって、

前記収束超音波照射装置は、第1の出力で収束超音波を照射し、次に、前記第1の出力より小さい第2の出力で収束超音波を照射するように構成された制御装置。